

## ■日本レクリエーションカヌー協会公認指導員検定実施要綱

検定規定に基づき、検定を行うためにこの実施要綱を定める。

### 【カヌージュニア指導員】

基礎技術全般（パドリング、セルフレスキュー）を指導する技術を持ち、岸から原則200メートル以内の静水面で指導を実施できる。

#### 1. 検定官

検定官は、マスター以上の資格を持ち連盟が適切とみなした者とする。

#### 2. 筆記

受験者は所定科目を受講する。

##### イ. 科目

検定科目は次のとおりとする。ただし、事情により変更する事がある。

- カヌー基礎知識
- 指導要領と安全管理
- 救急法
- 指導者行動基準

##### ロ. 採点方法

筆記試験は100点満点とし、検定官が採点する。

##### ハ. 合否

80点以上を合格点とする。

#### 3. 実技

##### イ. 科目

検定科目は次の通りとする。ただし、天候等の状況によって変更する事がある。

- 基本技術検定
- 基本指導技能検定
- レスキュー技能検定

##### ロ. 採点方法

実技試験は100点満点とし、検定官が採点する。

##### ハ. 合否

80点以上を合格点とする。

【ジュニア】公認指導員検定会（派遣開催の場合も同じ）

〈講習費および検定費〉

講習会に必要な日程は検定校と内容により違いがあります。但し、協会の標準規定で、1日の講習内容で15,000円。

- イ. 会員（公認スクールに所属するスタッフおよびJCF会員）  
標準講習1日と検定1日 ¥27,000（保険、税別）検定費15,000円含む
- ロ. 非会員  
標準講習1日・検定1日 ¥30,000（保険、税別）検定費15,000円含む
- ハ. 講習テキスト代 ¥2,500（税別）カヌースポーツ基礎
- ニ. 参考テキスト カヌー&カヤック入門（山と溪谷社） ¥1,600（税別）  
お持ちの場合、ご購入は必要ありません。当日必ずご持参ください。
- ホ. 宿泊費 各会場別途必要

（受験手続）

- イ. 所定の書類『公認指導員検定参加申込書』に自筆で記入し、捺印の上、上半身の写真（2.5cm×3cm）、受験料とともに提出。
- ロ. すでにカヌー連盟の会員である場合、会員証のコピーを添付すること。
- ハ. 公認スクールまたは事業団体に所属する者はそれを証明する書類を添付すること。
- ニ. 普通救命講習以上の修了証および認定証のコピーを添付すること。
- ホ. 受験料の払い戻しは原則として行わない。

（再受験）

- イ. 筆記または実技試験のいずれかのみ合格した場合、合格日より1年間有効とする。
- ロ. 上記科目の有効期間中に必要科目を再受験する事ができる。

（講習・検定タイムスケジュール）当日コンディション等により変更の場合があります。

時間	講習内容	時間配分	時間	検定内容	時間配分
9:00	集合、開会式、スケジュール説明	10分	9:00	集合、スケジュール説明	10分
9:10	第1講習『カヌー基礎知識』	1時間20分	9:10	筆記試験	1時間20分
10:30	休憩	10分	10:30	休憩、着替え。	30分
10:40	第2講習『指導要領と安全管理』	1時間20分	11:00	実技検定『基礎技術』	2時間
12:00	昼食、着替え	50分	13:00	昼食	50分
13:00	実技講習『パドリング技術と指導論』	3時間20分	13:50	実技検定『指導』	2時間
16:20	休憩、着替え	30分	15:50	休憩	1時間
16:50	第3講習『パドリング技術と指導論』	1時間	16:50	合否発表、閉会式	30分
17:50	検定に関するオリエンテーション	10分	17:20	解散。	

（合格後の手続き）

検定試験の結果を受けて、受験者に対し総合判定を下し、認定された者は、所定の手続を経て、年会費の支払をもって登録される。

ジュニア指導員登録費 ¥12,000（3年度分および単年度毎の認定カード代）  
公認スクールに所属する指導員合格者は、¥5,000（単年度分および認定カード代）

○継続の場合、継続講習会参加と日本カヌー連盟公認スクール・指導員事務局へ納入により更新される。

## 講師・検定員派遣による指導員講習および検定会

S公認スクールのみ講師・検定員派遣による運営を行うことができます。  
※S公認スクールより依頼されたA公認スクールが運営を行う場合もあります。

ただし、S公認校の都合により、ご希望の日程および検定員の都合上、調整が可能な場合のみ実施いたしますので、開催できない場合がございます。定期スケジュールをご参照の上、通常開催の検定会へご参加も宜しく願いいたします。

講師検定員の派遣は以下の条件で実施いたします。

- 講習および検定会  
ジュニア講習会および検定会のみ派遣実施。
- 講習・検定費および実施内容  
各資格の講習・検定費
  - ◇ジュニア  
講習会費¥15,000×1日 検定会費¥15,000×1日 合計¥30,000(税抜)  
※連盟に登録済みの方の検定会費は¥12,000です。
  - ◇リバー・シーシニア…  
講習会費¥15,000×2日(必要に応じて) 検定会費¥15,000×1日 合計¥45,000(税抜)  
※連盟または協会に登録済みの方の検定会費は¥12,000です。
- 講師検定員の人数  
検定官1:受講者10以内で設定してください。
- 講師検定員の交通費および宿泊費  
派遣開催で発生する交通費および宿泊費の実費および手当などご請求いたします。なお宿泊先については、申請団体にてご手配頂いても結構です。
- 学科講習・学科検定会場の手配  
手配および費用は申請団体にてご負担ください。実技講習ができるフィールドに近く、受講人数に合わせ机上講習を受講できる室内。ホワイトボード、電源コンセントがある事。
- 実技会場  
学科会場からのアクセスが徒歩、車いずれか10分以内に移動可能であること。
- 参加者の装備  
受講できるカヌー装備を人数分ご準備ください。講師検定員の装備は、離島・一部の遠距離を除き、基本のご準備頂く必要はありません。
- 申請手続き  
所定の用紙に詳細をご記入いただき、S公認カヌースクールへファックスで送付し、お電話にてご確認ください。スケジュール調整後、開催の可否を調整させていただきます。